



いのちの水 大切に
節水型社会を目指して

みんなの水

第32号

みんなの水 平成17年1月15日発行

編集発行・高松市水道局

〒760-8514

香川県高松市番町一丁目10番14号

TEL 839-2711

250 印刷用紙100%再生紙を使用しています。

水道の開始・中止のお届けはお早めに



職場の異動や学校への入学などによる引っ越しのシーズンが近づいてきました。

引っ越しなどで水道のご使用を開始したり、中止するときは、2～3日前までにお客さまセンターまでご連絡ください。

「家主さんや不動産会社が手続きしてくれるのでは？」と思われるがちですが、お届けがないままのご使用の中止や開始は料金のトラブルのもとになりますので、水道の使用開始・中止のお届けは前もって確実にお願いします。

お届けの際は、ご面倒ですが、使用水量のおしらせ（検針票）や「新しく入居されるお客様へ」の袋の中の水道使用開始申込書に記載してあります水栓番号かお客さま番号をご確認のうえ、ご連絡いただくようお願いします。

なお、料金のお支払いは「口座振替」をご利用いただきますようお願いします。



電子申請の受付をはじめました

水道の使用開始・中止・使用者変更の手続きが電子申請でできるようになっています。インターネットのかがわ電子自治体システムから手続きができます。

かがわ電子自治体システムアドレス

<https://kds.pref.kagawa.jp/>

また、水道局や高松市、香川県のホームページからもかがわ電子自治体にアクセスできます。

高松市水道局ホームページアドレス

<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/suidou/>

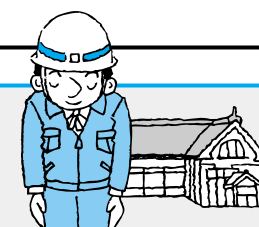
高松市ホームページアドレス

<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/>

香川県ホームページアドレス

<http://www.pref.kagawa.jp/>

各ホームページの電子申請・届出をクリックすれば、かがわ電子自治体システムへアクセスできます。



水道資料館の休館のお知らせ

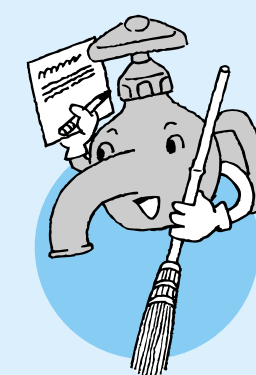
ぜひご覧ください

高松市水道局のホームページ
<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/suidou/>

ご連絡先 お客さまセンター 電話839-2731
(営業時間 土・日・祝日を除く 午前8時30分～午後6時)

水道事業協力員を募集

水道局では、幅広く市民の皆さまからご意見をお聴きし、今後の水道事業に反映するため、自治会からの推薦者と公募者による水道事業協力員制度を設けています。今回は、公募の協力員を募集します。



募集対象

市内で水道を使用している18歳以上の方
募集人員 20名(応募者多数の場合には抽選となります)
任期 2年間(平成17年4月1日～平成19年3月31日)
内容 水道に関するご意見・ご提案・早明浦ダム周辺清掃・会議等への出席

応募方法 はがき・FAX・Eメールのいずれかで、住所・氏名・年齢・職業・電話番号・水道について感じること(応募動機)を記載の上、応募してください。

締切り 平成17年2月28日(月)必着

宛先 〒760-8514 高松市番町一丁目10-14
高松市水道局 経営企画課まで
TEL839-2711 FAX839-2710
eメールアドレス keieikikaku@s.city.takamatsu.lg.jp

水道資料館は、屋根のふき替えや通路の工事のため、3月半ば頃まで休館させていただきます。大変ご迷惑をおかけしますが、よろしくをお願いします。

みんなの水に対するご意見、ご要望をお寄せください。

水源林保全活動

高松市の水源の一つである内場ダムは、洪水調節・かんがい用水・上水道用水供給を目的として、昭和28年に完成しました。このダムの水を浅野浄水場で浄水処理してご家庭へお送りしています。

昨年の12月には内場ダム上流において、森林ボランティア「こにふあくらぶ」主催で、高松市成人の日記念イベントとして水源林保全活動が行われました。

また、ダム周辺には、道の駅しおのえ・ほたるの里美術館・不動の滝や昨年オープンした奥の湯公園キャンプ場などがあります。皆さんで散策してはいかがでしょうか。



ほたるの里美術館



奥の湯公園キャンプ場

内

場

ダ

ム

周

辺

浸水などの災害に備えて

台風16号や23号では、高松市内で床上浸水をはじめ甚大な被害がありました。被災されたみなさんに、謹んでお見舞い申しあげます。これらの台風の影響による浸水で、一部マンションなどではポンプの故障により水が出なくなりました。このため水道局では、応急給水をするともに臨時的に立水栓（地上に立ち上げた蛇口）を設置して生活用水を確保しました。ポンプの故障で水が出なくなったマンションや新築・増築するマンションには、立水栓を設置しましょう。
なお、床上・床下浸水の遭われた世帯などには、最大10³m³分の水道料金と下水道使用料1050円を減免しました。

マンションには 立水栓の取付けを

台風16号・23号では、高潮や増水の影響でマンションのポンプな



災害時には立水栓から給水できます。

どの電気機器が水につかったところでは水が出なくなりました。そのほか、浸水で地下式の受水槽に海水などが入り、水が飲めなくなることもありました。そこで水道

局ではポリタンクや給水車をつけて応急給水を行いました。この場合でも受水槽を経由しない立水栓（水道管からの圧力で水が出る立水栓）があるマンションは、そこから水を取ることができました。そこで、浸水などの災害に備えて、次の4つをお勧めします。

- 1 受水槽の手前に緊急用の立水栓を取り付け。
- 2 各ご家庭内で3日分の飲料水の備えをする（注1）
- 3 ポンプを水につからない位置に上げる。
- 4 受水槽を地下式から地上式に変更する。



工事費用はお客さま負担になりますが、浸水などの災害に備えてください。
昨年の9月から受水槽のあるマンション等を新築・増築する場合は、メーターの近くに立水栓を設置しなければならなくなっています。

漏水を発見したら

水道局では、災害時を含め通常時でも配水コントロールで水圧を監視して、配水管などの漏水の早期発見に努めています。むき出しの水道管や漏水を発見したときは、水道局に通報をお願いします。
（連絡先）
給水維持室
電話839 2761



ご家庭でも
飲料水の備えを
（注1）

台風による大雨で道路が冠水するなど、交通手段が途絶えたり渋滞などで、応急給水に時間がかかったところもありました。今後、台風等の接近に備え、前もって各ご家庭でポリ容器やペットボトルなどに最低3日分程度の飲料水を備えてください。



備えの目安

1人1日3リットル × 3日 = 9リットル程度
備えた飲料水は、水質の管理に注意してください。（水道水は3日程度で取替えしてください）
取替えした水は散水などにご利用ください。

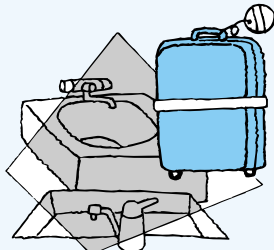
水道管の凍結にご注意ください！

寒い日が続くと、水道管が凍結しやすくなります。水道管にも冬支度をして寒さから守りましょう。

特に気温がマイナス4 以下になると、水道管が凍結したり破裂することがあります。水が蛇口から出なくなるだけでなく、修理費用もかかってしまいます。

こんなときは水道管の凍結に注意

- ・外気温がマイナス4 以下になったとき。
- ・旅行などで長期間、水道を使用しないとき。
- ・一日中外気温が0 以下の「真冬日」が続いたとき。



凍結させないために

- ・水道管がむきだしになっていたら、保温材や布などを巻きその上からビニールテープ等で巻きつけてください。
- ・おやすみ前に、蛇口を少しあけて、水をチョロチョロと出しておくと凍結になりにくくなります。（たまった水は洗濯などにお使いください。翌朝、蛇口を必ず閉めてください。）



凍結してしまったら

水道管や蛇口にタオルや布をかぶせて、その上からぬるま湯をゆっくりとかけて解かしてください。（注意）熱湯をかけると水道管が破裂することがありますのでご注意ください。



水道管が破裂したら

応急措置として、メータボックス内にある止水栓を開めて、水を止めてください。
指定工事業者（水道工事店）に修理を依頼してください。（修理費用は、お客さまの負担になります。）
お問い合わせ先
給水維持室 電話839 - 2761



早明浦ダム周辺 ボランティア清掃に参加して

美しい自然からのきれいな水

花園町 武田香代子

快晴の日に、今回も友人達と早明浦ダム清掃に参加し、「今日はどのコースかな」「紅葉していたらいいわね。」など満員のバスの中で、私達は少し童心にもどったような達足気分で見学しました。私は、早明浦ダムを近くで見たいという単純な動機での参加でしたが、各グループに分かれ清掃をしていくと流れる汗が気持ち良くなり、道路には落ち葉もゴミもなく、自然の中で、緑の水面に白い雲や周囲の木々を映したダムの景色を眺めながら、お弁当を食べるのも楽しさになりました。

また、このダムの建設のために土地を離れた住民の人々の気持ちを思うと、午後からの清掃にも感謝と共に一層、力が入りました。今年は、台風で土砂が道路に崩れて大変な場所もありましたが、お互い協力して一生懸命に清掃しました。水は私達の生活の中で、とても大切なもの。自然を守り、いつまでもきれいに保ちたいものです。

友だち4人と
一緒に参加



シオン・エコサイエンスクラブ（小5）
中村誠剛

水道局に関係する百人くらいの人たちと一緒に、ぼくたちエコサイエンスクラブの4人も清掃活動に参加しました。

バスに乗って八時に、高松市役所を出発して、十時頃には、早明浦ダムにつきました。到着して、すぐに八班に分かれて清掃にとりかかりました。空きカン、ビン、本、タバコに加えて、テレビ・冷蔵庫のような電気製品まで、いろいろなもの捨てられています。こちらに来るまでは、山奥だからそんなにゴミがあるはずがないと思っていましたが、わたされた二枚の袋が、すぐにいっぱいになり、びっくりしました。歩けば歩くほどゴミが落ちていたので、友達としゃべるひまがありませんでした。

今回、自分たちが飲んでる水がどこから来ているのかが実際見られてよかったです。また、機会があれば参加したいです。